



2023 26TH GOLF DIGEST JAPAN JUNIOR CUP

ゴルフダイジェスト ジャパンジュニアカップ

＜競技実施規定＞

■競技の条件

本競技においては、(公財)日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則(最新版)とこの競技の条件・大会ローカルルールを適用する。本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は、競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲示されるので必ず参照のこと。ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、本競技の条件とローカルルールの違反の罰は2打とする。

1. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。また、競技委員会は競技中を含めいつでも出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。

2. ゴルフ規則

(公財)日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則(最新版)および本競技のローカルルールを適用する。

3. 使用クラブの規格

ストロークを行うときに認められるクラブ

【ゴルフ規則 4.1a(1)】

この条件の違反の罰は競技失格となる。

※6歳～7歳の部&8歳～9歳の部(男子・女子)は除く

4. 使用球の規格

ラウンドのプレーに認められる球【ゴルフ規則 4.2a(1)】

この条件の違反の罰は競技失格となる。

※本競技においては同一ブランド同一タイプの球を使用しなくてもよい。ただし、上記の条件を満たすものとする。(ワンボール条件ではない)

5. ホールとホールの間での練習

競技者はプレーを終えたばかりのホールのグリーン上やその近くではいかなる練習ストロークをしてはならない。これに違反して練習ストロークをした場合、競技者は次のホールで2罰打を加えなければならない。ただし、そのラウンドの最終ホールのときは、競技者はそのホールで罰を受ける。(例外として、9ホールを終了後、指定練習パッティンググリーンにおいてのみパッティングの練習をすることができる)

6. プレーの不当遅延について

前組との間隔を空けないように進行に留意してプレーすること。プレーの不当な遅延については、ペナルティを課すことがある。[ゴルフ規則 5.6]

7. 距離計測器の使用について

GPS・レーザー等を使用した距離計測機の使用を許可する。[ゴルフ規則 4.3a(1)]

2点間の距離だけを計測する事ができる。(カート備付けのナビも使用可)

その他の条件(標高変化、風速など)を計測機能は使用できない。



2023 26TH GOLF DIGEST JAPAN JUNIOR CUP

ゴルフダイジェスト ジャパンジュニアカップ

8. タイの決定

選考会において、通過者にタイが生じた場合は「マッチング・スコアカード方式」により通過者を決定する。

本選において、規定ホールを終え1位にタイが生じた場合は、

- ・6歳～7歳の部および8歳～9歳の部／男子・女子は「マッチング・スコアカード方式」にて優勝者を決定する。
- ・10歳～11歳の部、12歳～14歳の部、15歳～17歳の部／男子・女子は、競技委員長の指定するホールにてホール・バイ・ホール方式によるプレーOFFを行い、優勝者を決定する。

9. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとする。

■競技運営規定

1. 険悪な気象状況による競技について

①競技の中止・再開およびその対応は、競技委員会で行う。

②競技の中止・再開はサイレンおよびカートナビの通知をもって選手に以下のように連絡する。

- ・プレーの中止（落雷などの危険がある場合）……………短いサイレンの繰り返し
- ・プレーの再開……………1回の長いサイレン

2. 険悪な気象状況による中止等の場合の競技スケジュールについて

競技委員会で決定後、公式掲示板に掲示する。

3. 罰則について

大会期間中（指定練習日も含む）に、故意のスコア不正申告、不正行為や飲酒、喫煙、暴力行為など、高校生・中学生・小学生としてあるまじき行為のあった選手については、出場資格を失うものとする。また、選手（帯同キャディー含む）において本競技の品位を損なう行為があった場合には、プレー中であっても即刻、競技への参加を取り消すものとする。また、大会観戦者（帯同保護者等含む）の＜ジャージ、ジーンズ、ビーチサンダル、ハイヒール等々＞ゴルフ場に相応しくない服装はご遠慮願い、また、帯同保護者等の方が本競技の品位を損なう行為があった場合には即刻ゴルフ場施設からの退場を願い、その該当する選手の競技への参加を取り消すことある。さらに翌年からの出場を断るケースもある。

4. 公式掲示版について

大会期間中のすべての伝達事項は、クラブハウス内のある公式掲示板に、日本語と英語で掲示する。

常に掲示板に目を通し、運営スタッフの指示に従うこと。

5. ゴルフ規則プレーヤーズ版および目土袋について

競技中は、各自、目土袋を携帯し目土を実行すること。

6. 表彰について

各カテゴリーとも男女別に、優勝、2位、3位を表彰する。



2023 26TH GOLF DIGEST JAPAN JUNIOR CUP

ゴルフダイジェスト ジャパンジュニアカップ

■本競技のローカルルール（一部）

1. アウト・オブ・バウンズの境界は白杭で標示する。
プレーしているホールの白杭を越えて止まった球はアウト・オブ・バウンズである。
2. 修理地は青杭を立て、白線で囲い標示する。
3. ペナルティーエリアの境界は赤杭で標示する。ペナルティーエリアを設定したホールの赤杭は、他ホールからはペナルティーエリアとならない。
4. コース内の標識杭・表示杭はすべて動かせない障害物とする。
5. コース内管理道路や車両等の轍については、舗装又はマット等が敷いていなくても動かせない障害物とする。また、道路に接する轍については、道路の一部とする。
6. コールオン方式を許可する。
パー3のホールに限り、先行組のプレーヤーは、自分の組の誰もまだパットを始めていない段階で後続組のプレーヤー全員がティーイングエリアまで来ている場合、パッティンググリーン上にある球に位置をマークしてすべて拾い上げ、後続組のプレーヤー全員がティーショットを済ませるまでプレーを控え、後続の組にティーイングエリアからプレーさせることができる。
7. 雨によるバンカー内の流水路跡に入った球
罰なしに拾い上げ、ホールに近づかず、球の止まっていた箇所にできるだけ近いところにドロップすることができる。（拾い上げた球は拭くことができる）

※本競技ローカルルール（含む変更点）については、当日ゴルフ場 公式掲示板に掲示する。



2023 26TH GOLF DIGEST JAPAN JUNIOR CUP

ゴルフダイジェスト ジャパンジュニアカップ

■注意事項

1. 本大会を病気そのほかの理由で欠場の場合は、必ず電話（大会期間中は東名CC宛）をすること。欠場の場合、早めの連絡をもらうことによりキャンセル待ちの選手へ連絡できることになる。
2. 本選（および選考会）当日は、決められたスタート時刻の50分以前に、選手本人が大会受付を済ませ、10分前には自分のキャディバッグを持って必ずスタートホール・ティーイングエリア周辺に待機すること。（キャディバッグのカートへの積み込みはスタートホールで行います）
3. シューズの引きずりにより、パッティンググリーンに損傷を与えないようにパッティンググリーン上では特に歩行に注意すること。シューズはソフトスパイクのものに限る。
4. バンカー内でストロークした時は、きれいに直すこと。
また、ショットでできたターフ跡のディボットには目土を励行すること。
5. コース内の携帯、スマホ等の使用は原則禁止とし、電源は切っておく。事故・体調不良などの緊急時は、カート無線で対応（カート無線が通じない場合には特別に使用を許可する）。
ただし、ルールアプリのダウンロードは使用可とするが、事前にルールを学習しておくことが望ましく、ルール不明な点が生じた場合は、
先ずは競技委員を呼ぶ、または2つの球をプレーし、同じ組の他のプレーヤーとも状況を確認共有し、ハーフチェック、アテスト時に競技委員長の判断を仰ぐようにすること。
通話は駐車場のみで使用可とする。
6. クラブハウス内では、大きな声を出したり、他人に迷惑をかけるようなことはしないよう常にゴルファーとしてのエチケット・マナーを守ること。
7. 観戦については観戦エリア内のみとする。

※参加者の顔写真および氏名等を使用する権利は、大会事務局に帰属する。また、申込みをした方の個人情報は大会に関する連絡に利用する他、イベント、出版物等の資料、写真販売に利用することがある。写真については協賛企業の広報活動にて使用することがあります。